

様式2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2025年 7月 31日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒 060-0808 北海道札幌市北区北8条西5丁目
氏 名	国立大学法人北海道大学
(代表者名)	総長 審金 清博

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
~~第23条第3項~~ 自動車使用管理実施
 報告書を提出します。

報告期間		2024年 4月 1日 ~		2025年 3月 31日	
事業の規模	従業員数	10035	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	41680.8 kJ
	使用床面積	747720	m ²		
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 88700 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス				
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)			<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
	条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項	
計画期間	2023年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり				
備考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したもの記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023年 4月 1日～ 2026年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
1次エネルギー消費量原単位の削減	1.0969 kl/m ³	1 %	1.0586 kl/m ³	3 %	○	1.025 kl/m ³	7 %	○			
法令の遵守											

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
1次エネルギー消費量原単位の削減	○	空調機器更新によりエネルギー効率が改善された。機器の消し忘れ防止タイマーの導入および再設定を実施した。エネルギー計上方法の最適化のため。
法令の遵守		